

水林総第 2011 号

平成29年 3月22日

(一社) 北海道水産土木協会会長 様

水産林務部総務課長

「技能労働者への適切な賃金水準の確保」に係る工事請負契約締結時等における周知徹底について

このことについて、別添写しのとおり各（総合）振興局へ通知しましたので、貴会会員等への周知及びご指導方よろしく申し上げます。

(管理グループ)

水林総第2011号

平成29年 3月22日

各（総合）振興局

産業振興部水産課長 様

産業振興部林務課長 様

森林室森林整備課長 様

水産林務部総務課長

「技能労働者への適切な賃金水準の確保」に係る工事請負契約締結時等における周知徹底について

工事請負契約締結時等における受注者に対する工事の適正な施工に関する指導及び協力の依頼について「「技能労働者への適切な賃金水準の確保」に係る工事請負契約締結時等における周知徹底について」（平成28年3月18日付け水林総第1608号）により通知しているところですが、平成29年3月から適用する公共工事設計労務単価の決定を踏まえ、別添配布文書の内容を修正しましたので、更なる趣旨の周知徹底を図るようお願いします。

（管理グループ）

受注者各位

(支出負担行為担当者)

技能労働者への適切な賃金水準の確保について（要請）

国土交通省及び農林水産省では、工事の積算に用いるための「平成29年3月から適用する公共工事設計労務単価」を平成29年2月10日に決定し、道においても、この労務単価を積算に用いる単価として国と同日付で決定しましたが、本年度当初と比べ約6.5%の上昇となりました。

これにより平成24年度と比較すると49%の上昇となったところです。

これまでの公共工事設計労務単価の引き上げは、建設投資の大幅な減少に伴うダンピング受注と下請へのしわ寄せ等により就労条件が大きく悪化し、技能労働者の減少が続いているという現状を踏まえ、こうした技能労働者の減少等に伴う労働需給のひっ迫傾向を適切に反映させるとともに、社会保険等への加入を徹底するため、必要な法定福利費相当額を適切に反映させ設定されたものです。

受注者の皆様におかれましては、こうした事情を踏まえ、技能労働者等への適切な水準の賃金の支払い等について、次のとおり対応を図られますよう、よろしくお願いいたします。

また、工事の一部を下請負に付す場合には、下請負人に対しても趣旨の徹底を図るようお願いいたします。

技能労働者への適切な賃金水準の確保について（要請）

1 技能労働者への適切な水準の賃金の支払について

公共工事設計労務単価の上昇を技能労働者の処遇改善につなげるため、適切な価格での下請契約の締結を徹底するとともに、下請企業に対して、技能労働者への適切な水準の賃金の支払いを要請するなどの特段の配慮をお願いいたします。

2 法定福利費の適切な支払と社会保険等への加入徹底

平成29年3月から適用する公共工事設計労務単価においても、引き続き、技能労働者本人負担分の法定福利費が含まれており、事業主が負担すべき法定福利費も、平成24年4月に土木工事等現場管理費率の改定を行い、予定価格に反映しております。

このため、下請契約に際しては、法定福利費相当額（事業主負担分及び労働者負担分）を含んだ適切な額での、下請契約の締結をお願いいたします。

また、下請企業が、労働者に対し、法定福利費相当額を適切に含んだ額の賃金を支払い、その使用する労働者を法令が求める社会保険等に加入させるよう指導の徹底をお願いいたします。